

令和2年度社会福祉法人小千谷市社会福祉協議会事業報告書

国の「ニッポン一億総活躍プラン」において「地域共生社会の実現」が掲げられ、あらゆる住民が役割を持ち、支え合いながら自分らしく活躍できる地域コミュニティづくりが進められています。こうした中で、社会福祉協議会には地域福祉の推進役として一層の役割の発揮が期待されています。

社会福祉協議会では、地域福祉を推進する中核的団体として、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりの推進を使命に、長年にわたって住民主体を旨とし、住民の福祉ニーズ及び地域の生活課題に立脚し、その解決のため、住民の自主的な活動への参加と組織化を推進してきました。

当協議会でも従来から福社会組織の設立、ひとり暮らし高齢者・在宅介護者の組織化、児童・生徒及び地域住民に対する福祉教育、ボランティア活動の推進などに取り組んできましたが、近年の高齢化や担い手不足等による活動主体の負担増に加え、新型コロナウイルス感染症の発生に伴い、感染拡大を防止するため、いきいきサロンをはじめとする各種事業の中止や休止を余儀なくされました。

このような中、地域に生活する誰もが地域の一員としてつながりを持ち、ともに支え合える地域社会を実現するため、福社会や町内会、民生委員児童委員、ボランティア、行政、関係団体などと連携しながら、高齢者や障がい者等の要支援者に対する日常生活支援や生活困窮者支援、地域包括ケアの推進、子育て支援等、社協の特性を活かした事業に取り組んできました。

新型コロナウイルス感染拡大防止に努めると同時に、新しい支え合いの形を社協として地域に提案していけるよう検討を重ねています。

令和2年度の重点事項の取り組み状況は、次のとおりです。

1. 福社会やいきいきサロンの設立を促進し、地域住民主体の福祉活動を推進

福社会未設立の地域には第1層生活支援コーディネーターと連携し、地域の福祉関係者等に福社会活動により地域の課題発見や課題解決につながることを紹介する機会をつくり、理解していただきました。

高齢者や障がい者支援として市民が企画し、参加する地域福祉活動に対し公募により助成金を交付することで活動を推進しました。

2. 生活支援体制の構築による多様な生活支援サービスの充実

高齢者等が住み慣れた地域で安心して暮らせるため、生活支援のニーズを広く受け止め、住民による担い手と結びつけることで活動が広がりました。

また、第1層生活支援コーディネーター業務として第2層生活支援コーディネーターと連携し地域住民が互いに支え合える仕組みづくりを進めました。

3. 日常生活自立支援事業利用の充実と法人後見事業の実施

高齢者や障がい者が尊厳を持ち生活を続けられる権利擁護事業として日常生活自立支援事

業を実施し、市民による生活支援員が心の通う支援を提供しました。

法人後見事業は運営委員会による受任の検討を経て、新規でケースを受任しました。運営委員の指導のもと、法に基づく権利擁護事業として適切な支援に努めました。

4. 介護保険事業の健全な運営の推進

新型コロナウイルス感染防止を徹底する中、利用者本位のサービスの提供による運営に努め、デイサービス事業、訪問介護事業ともに、利用者数は大きく変化はありませんでした。居宅介護支援事業所も利用者数・ケアプラン作成数はほぼ横ばいでしたが、地域包括支援センターとの連携を図りながら、処遇困難ケースの支援を円滑に行いました。

5. 障害福祉事業の充実と一般就労の促進

就労継続支援B型事業では、作業の拡大や優先調達法により、利用者の工賃増加に取り組みましたが、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、受注が伸びず、収益が伸びませんでした。

相談支援事業所や障がい者基幹相談支援センターは、総合的かつ専門的な相談支援の実施や地域における相談支援体制強化に取り組みました。

また、デイサービスセンターサンラックおぢや・同みなみにおいて、昨年度から共生型生活介護サービス事業、共生型放課後等デイサービス事業を実施していますが、利用人数、開設日数とも増加しました。

6. 健全経営と職員研修の充実

「社協強化・発展計画（2019～2021年度）」に基づき、今後の事業展開に対して、必要とされる組織体制の充実・強化を図るため、組織の見直しを検討し、新たに「課」を設置し、「係」を再編しました。

職員研修については、職員研修計画に基づき人材育成（スキルアップ）のための研修、新採用職員研修、安全衛生研修、職場内研修や全職員を対象としたマネジメント研修を実施しました。

< 社会福祉事業 >

サービス区分	1 法人運営事業
--------	----------

1 事業の概要

法人経営の安定化や総合的な企画、各部門間の調整など、社協事業全体のマネジメントにあたりました。

また、今年度当社協が法人化40周年を迎えたことから、規模を縮小しながら第7回社会福祉大会を開催し、地域福祉に尽力された方々を検証するとともに、社協の役割を市民にPRしました。

2 支出決算額

科目	決算額 (円)	説明
人件費支出	56,087,622	役員報酬、職員人件費
事務費支出	2,688,371	消耗品費、旅費交通費、通信運搬費他
積立資産支出	108,000	県社協職員退職共済掛金
その他の活動による支出	946,320	全社協職員退職積立金
支出合計	59,830,313	

3 主な事業

(1) 役員会等の開催

①理事会

期 日	主な内容
第1回 5月29日(金)	[議事] 議案第1号 令和元年度事業報告及び決算について 議案第2号 常務理事の選定について 議案第3号 評議員選任・解任委員の選任について 議案第4号 評議員選任候補者の推薦について 議案第5号 定時評議員会の招集について [報告] ・令和元年度会長及び常務理事の職務執行状況について ・令和元年度社会福祉充実残額について
第2回 9月11日(金)	[報告] ・在宅福祉サービス事業等の経営状況について
第3回 11月20日(金)	[報告] ・令和2年度社協活動概況中間報告について ・令和2年度会長及び常務理事の職務執行状況の報告について [議事] 議案第1号 一般相談支援事業（地域移行支援・地域定着支援）運営規程及び特定相談支援事業・障害児相談支援事業運営規程の一部を改正する規程の制定について 議案第2号 評議員選任候補者の推薦について 議案第3号 令和2年度第1回臨時評議員会の招集について
第4回 令和3年 2月16日(火)	[議事] 議案第1号 文書取扱規程の一部を改正する規程の制定について 議案第2号 障害者居宅介護事業運営規程の一部を改正する規程の制定について 議案第3号 一般相談支援事業（地域移行支援・地域定着支援）運営規程

	及び特定相談支援事業・障害児相談支援事業運営規程の一部を改正する規程の制定について 議案第4号 令和2年度第2回臨時評議員会の招集について
第5回 3月12日(金)	〔議事〕 議案第1号 令和2年度資金収支補正予算(第1号)について 議案第2号 令和3年度事業計画及び収支予算について 議案第3号 地域福祉センターみなみ施設長の解任及び選任について 議案第4号 障害者支援センターさつき工房施設長の解任及び選任について

②評議員会

期 日	主な内容
定時 6月18日(木)	〔議事〕 議案第1号 令和元年度事業報告及び決算について 議案第2号 理事の補欠選任について 〔報告〕 ・令和元年度社会福祉充実残額について
第1回臨時 12月21日(月)	〔報告〕 ・令和2年度社協活動概況中間報告について ・一般相談支援事業(地域移行支援・地域定着支援)運営規程及び特定相談支援事業・障害児相談支援事業運営規程の一部を改正する規程の制定について
第2回臨時 令和3年 3月24日(水)	〔議事〕 議案第1号 令和2年度資金収支補正予算(第1号)について 議案第2号 令和3年度事業計画及び収支予算について 〔報告〕 ・文書取扱規程の一部を改正する規程の制定について ・障害者居宅介護事業運営規程の一部を改正する規程の制定について ・一般相談支援事業(地域移行支援・地域定着支援)運営規程及び特定相談支援事業・障害児相談支援事業運営規程の一部を改正する規程の制定について

③評議員選任・解任委員会

期 日	主な内容
第1回 5月29日(金)	〔議事〕 議案第1号 評議員の補欠選任について
第2回 11月20日(金)	〔議事〕 議案第1号 評議員の補欠選任について

④監事会

期 日	主な内容
5月15日(金)	・令和元年度事業の実施状況について ・令和元年度会計決算関係及び財産状況について ・令和元年度社会福祉充実残額について

⑤福祉サービス第三者委員会

期 日	主な内容
4月28日(火)	・苦情解決の実施状況報告会(苦情8件・要望1件)

(2) 職員の育成・資質向上

新採用職員研修	4月1日(水)
管理者研修	4月28日(火)
安全衛生研修(感染症予防、腰痛予防)	7月22日(水)、11月2日(月)
マネジメント研修	12月11日(金)

(3) 会員会費制度の理解と加入促進

	2年度目標	実加入数	会費収入
一般会員	11,000世帯	10,923世帯	7,654,716円
賛助会員	600名	542名	561,000円
団体会員	10団体	8団体	85,000円
企業等法人会員	200社	182社	990,000円
	合計		9,290,716円

サービス区分 2 地域福祉推進事業

1 事業の概要

第4次地域福祉活動計画に基づき各種事業を実施しました。福祉会活動の育成・支援として、新型コロナウイルス感染防止を踏まえつつも地域のつながりを途切れさせないための活動について提案し、一声訪問等の実施について支援しました。また、地域活動え合い事業は第1層生活支援コーディネーターとして第2層コーディネーターと連携し、高齢者の困りごと支援等、地域に不足する生活支援サービスの創出を行いました。

2 支出決算額

科目	決算額(円)	説明
人件費支出	5,684,921	各種コーディネーター・生活支援員人件費
事業費支出	23,034,890	相談所運営、配食サービス他各種事業費
事務費支出	484,075	消耗品費、通信運搬費他
助成金支出	3,444,622	福祉会・いきいきサロン助成
積立資産支出	18,000	県社協職員退職共済掛金
支出合計	32,666,508	

3 主な事業

(1) 福祉会推進事業

ア 福祉会活動の育成・支援(いきいきサロン開催状況別紙)

地区	福祉会(設立順)	いきいきサロン(順不同)	特記
西小千谷	本町、土川、上ノ山、桜町、千谷川、平沢、栄町、稲荷町	土川、上ノ山、日吉、元町、船岡、西中、稲荷町、桜町、千谷川、宮田町、上村、栄町、平成、山本、本町、高畑、谷内、時水、平沢	
東小千谷	元中子、東山、津山、旭町、蕨生、木津、横渡、東栄、山寺、信濃町、木津団地、浦柄	東栄、元中子、旭町、木津町、木津団地、信濃町、津山町、蕨生、横渡、山寺、浦柄、東山	

千田	小栗田、高梨町、三仏生、千谷	三仏生、千谷、高梨、五辺、小栗田	
南部	真人北部、真人町里地、岩沢	真人町里地	
片貝	片貝	片貝	
合計	28 か所	38 か所	

※いきいきサロンに関して、新型コロナウイルス感染拡大防止のため未実施地区もあり

イ 会議、研修会の開催

期日等	内 容
福祉会連絡協議会会議 6月10日(水) 参加32名	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度福祉会連絡協議会事業計画について 福祉会事業補助基準の改定について (新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けたサロン事業取扱いについて)
福祉会夏季研修会 8月28日(金) 参加68名	<ul style="list-style-type: none"> 座談会 <ol style="list-style-type: none"> 福祉会活動、こんな時だからこそこんなことができる！ もっと参加してほしい！そのためにこんなことをしています 各福祉会の取り組みについての情報交換 各福祉会の活動状況をまとめた冊子の配付
福祉会合同研修会 12月1日(火) 参加96名 (午前61名、午後35名)	<ul style="list-style-type: none"> 研修会「終活とエンディングノート～充実した人生を生ききるために～」 講師：株式会社アルプスビジネスクリエーション 終活アドバイザー 阿部清晃氏 ※密予防のため午前・午後の二部制で開催
福祉会連絡協議会会議 3月2日(火) 参加49名	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度補助金申請、令和2年度実績報告について、情報交換
いきいきサロン合同研修会 3月9日(火) 参加62名	<ul style="list-style-type: none"> 知って得するスマホの使い方講座 コロナ禍でもできるみんなで楽しい「健康レク」 いきいきサロン座談会 いざという時の安心の救急法

(2) 生活支援サービス事業

①日常生活自立支援事業の実施と啓発

ア 新規相談等

相談件数(件)	受付件数(件)	契約件数(件)
23	9	5

イ 利用者数

認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	計
1人	5人	7人	13人

ウ 支援計画に基づく、生活支援員（専門員含む）による援助の実施（延べ）

認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	計
15人	50人	92人	157人

エ 相談件数（訪問）

相談内容	件数	相談内容	件数
契約前の訪問	52	契約内容の変更	29
日用品の購入等の相談・援助	377	解約の手続き	3
臨時の生活支援	14	評価訪問	23
生活支援員に同行	5	成年後見制度等移行に向けた検討会議	0

金融機関等の手続き	2	その他	4
関係者との調整会議	17	合計	526

オ 各種研修会参加

- ・日常生活自立支援事業専門員実践強化研修会 2回(2名)
- ・専門員ミーティング 1回(1名)
- ・日常生活自立支援事業担当部課長連絡会議 1回(1名)
- ・日常生活自立支援事業専門員研修Ⅱ 1回(1名)
- ・日常生活自立支援事業生活支援員研修Ⅰ 1回(4名)

②生活支援サポーター事業「あちこたネットおぢや」の実施

ア 実施状況等

サポーター(協力会員)登録者数(人)	83	
利用会員	利用者数(人)	28
	利用延べ回数(回)	538

※サポーター登録者数について：ささえ～る片貝20人含む

イ 相談・支援件数

新規相談(件)	延新規相談	登録者相談・調整
55	203	104

③成年後見制度・法人後見事業

ア 実施状況等

相談件数(件)	受付件数(件)	受任件数(件)
2	1	1

イ 法人後見事業運営委員会 11月18日(水)開催

ウ 各種研修会参加

- ・成年後見制度市町村長申立推進研修会 1回(1名)
- ・令和2年度法人後見専門員スキルアップ研修会 1回(1名)
- ・令和2年度成年後見制度担当者研修会 1回(1名)
- ・権利擁護支援フォーラム『身寄りのない人の権利擁護支援を考える』1回(1名)
- ・令和2年度成年後見制度法人後見推進研修会 1回(1名)

④ひきこもり支援事業の検討

ひきこもり当事者や家族に対する支援事業の実施に向け、係内研修会の実施や交流会の見学、実際の居場所や講演会等への参加により現状把握に努めました。その上で今後の方向性を検討しています。

(3) 介護予防・地域ささえあい事業

①介護予防普及啓発事業の実施

高齢者の食生活改善講座	21 件	介護予防体操実践講座	72 件
転倒予防講座	8 件	口腔ケア実践講座	13 件

②生きがい対応型通所事業の実施

デイホームだんらんの開設（会場：ひさだ・はうす）

月～金曜日 午前 10 時～午後 3 時

ア 利用実績等

・デイホームだんらん

利用延人数	日平均利用者数	月登録人員 4 月及び 3 月	実稼働日
1,358 人	6.7 人	(4 月)58 人 (3 月) 60 人	201 日

・通所型サービス B（デイホーム B）

利用延人数	日平均利用者数	月登録人員 4 月及び 3 月	実稼働日
40 人	0.2 人	(4 月)2 人 (3 月) 0 人	201 日

イ 主な行事

行事名	期 日	場 所・行 先
春のお花見	新型コロナ感染拡大防止のため中止	
お楽しみ会	10 月 19 日(月)	サンラックおぢや バスドライブ（行先：山本山方面）
秋のバスハイク	新型コロナ感染拡大防止のため中止	

③第 1 層生活支援コーディネーター業務委託事業

生活支援体制の整備・拡充を図る目的で、第 2 層生活支援コーディネーターや事務局と連携し、住民による支えあい活動の重要性について地域ごとに座談会を開催するなど普及啓発を行い、生活支援サービスの充実に取り組みました。

主 な 活 動 内 容	件数
地域資源の開発	3
地域に不足するサービス及び支援の創出	3
サービス及び担い手の養成	0
高齢者などが担い手として活動する場の確保	0
ネットワークの構築	43
関係者間の情報共有	42
事業主体間の連携体制づくり	1
ニーズと取組みのマッチング	78
地域の支援ニーズと事業主体との活動のマッチング	78
事業主体の活動ニーズと活用可能な地域資源のマッチング	0
第 2 層生活支援コーディネーター（SC）との連携	86
第 2 層 SC との事務局会議の開催	20
第 2 層 SC 情報交換会の開催	9
第 2 層 SC からの相談対応、活動支援	56
第 2 層協議体の庶務等	0
第 2 層 SC の新規配置に向けた取り組みに関する支援	1

(4) 困りごとのある人・高齢者・障がい者・子育て世帯への支援

①ふれあい福祉センター相談所の運営

	開設日	開設時間	相談員
常時相談			
一般相談 (心配ごと相談)	毎週火曜日・木曜日	9:30～11:30	心配ごと相談員 6名
専門相談			
法律相談	毎月第2・4水曜日	13:30～16:30	弁護士 2名
年金相談	毎月第1水曜日	13:30～16:00	社会保険労務士 1名

ア 相談内訳

相談内容	件数	相談内容	件数	相談内容	件数
生計	13	健康・衛生	2	教育・青少年	0
年金	17	医療	1	心身障害児(者)福祉	0
就職・生業	3	精神保健	1	母子福祉・父子福祉	0
住宅	21	人権・法律	9	老人福祉	1
家族	11	財産	33	苦情	1
結婚	1	事故	0	その他	5
離婚	11	児童福祉・母子保健	0	合計	130

イ 各種研修会の開催

- ・相談員ケース検討会 5月26日(火)、3月5日(金) 会場：サンラックおぢや

②除雪費助成事業の実施（市の事業を一部事務委託）

- ・高齢者除雪費援助事業 高齢者世帯：612件（助成額：10,955,000.円）

③災害ボランティア活動支援

期日・場所等	内 容
9月2日(水) サンラックおぢや（オンライン会議）	三魚沼地区社会福祉協議会災害担当者打合せ会議 (2名参加)
10月26日(月) 南魚沼市 ふれ愛支援センター	新型コロナウイルス感染が懸念される状況における災害ボランティアセンター設置訓練 (1名参加)

④緊急災害見舞金給付事業の実施

火災・水害等の被災世帯へのお見舞い 0件

⑤配食サービス事業の実施

高齢者のみの世帯等で希望世帯に、見守りや安否確認を目的にボランティアによる配食サービス、会食サービスを実施しました。（月2回）

配食地区	配食日	調理会場	対象数 (人)	世帯数	
				単身	高齢
西小千谷①	第1・3水曜日	サンラックおぢや	48	31	15
西小千谷②、城川地区	第2・4水曜日	サンラックおぢや	98	53	38
東小千谷	第2・4火曜日	勤労青少年ホーム	43	26	13
東山	第2・4火曜日	東山住民センター	11	5	5

片貝	第2・4水曜日	片貝総合センター	39	20	18
岩沢	第2・4金曜日	岩沢住民センター	27	11	14
合 計			266	146	103

⑥男性料理教室の実施

65歳以上の男性を対象に料理教室を開催。食生活の自立や生きがい・仲間づくりを支援しました。（毎月第2火曜日）

【参加者数】

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
人数(人)	—	—	14	16	15	15	14	14	14	7	15	12	136

⑦火災予防見守り安心事業

例年消防本部、電力会社と協働で火災予防の呼びかけと見守り、生活状況の聞き取りを実施しました。

期日	対象地区	対象世帯数
4月22日(水)、23日(木)	コロナウイルスのため中止	
11月17日(火)、18日(水)	東小千谷地区	13

今年度前半期については新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。

⑧緊急医療情報キット配付事業

緊急時や災害発生時に適切な医療活動に繋がる医療情報を記入し、冷蔵庫へ保管するためのキットを配付しました。

地区	配付数	内 訳				
		単身高齢者世帯	高齢者世帯	障がい世帯	高齢+障がい	その他
西小千谷	83	76	3	1	3	0
東小千谷	20	20	0	0	0	0
千田	1	1	0	0	0	0
南部	2	2	0	0	0	0
片貝	10	10	0	0	0	0
合 計	116	109	3	1	3	0

⑨児童遊園地遊具等整備費補助事業の実施

遊具新設	7件	沼田、五辺、内ヶ巻、小栗田、平沢、塩殿、栄町
遊具修理	5件	五辺、木津、内ヶ巻、上ノ山、池津
助成額合計	862,000円	

(5) 各種福祉講座、セミナーの開催

講座名	期日・場所	内 容	受講者数
① ボランティア入門講座	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		
② 入門手話講座 ・昼の部(全8回) ・夜の部(全8回)	小千谷市民会館 5月13日(水)～7月1日(水) 5月14日(木)～7月2日(木)	聴覚障がいの理解を深めながら手話を学ぶ	(昼) 2名 (夜) 3名

③要約筆記体験講習会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		
④ふれあいボランティアスクール	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		
⑤退職前安心セミナー	2月19日(金) サンラックおぢや	年金・再就職等の情報提供、ボランティア活動の紹介	11名

(6) 広報啓発活動の実施

- ①福祉ふれあいフェスティバル 10月11日(日) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
- ②おぢや社協だより(毎月25日)発行、パンフレットの発行
- ③企業向けボランティア情報誌の発行(3月)182社へ送付

(7) ネットワーク機能の強化

①協力員懇談会の開催

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。参加予定者には本年度社協事業計画、社協パンフレット配布にて社協事業について情報提供を行いました。

②各種関係会議への参加

福祉、保健、医療などの機関・団体との連携のため各種関係会議に参加しました。

会議名	出席回数	会議名	出席回数
・公営住宅入居者連絡会議	6	・認知症対策推進検討会議	2
・高齢者虐待防止対策推進会議	1	・いのちと心の支援連絡会	3
・地域自立支援協議会	4	・生活困窮者支援調整会議	4
・地域包括ケア会議	3		

③共同募金運動への協力

共同募金の使途等の広報や募金ボランティア活動への支援をしました。

ア 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金の実績

募金方法	めやす額(円)	実績額(円)
町内戸別募金(赤い羽根・歳末一本化)	9,215,000	8,951,928
法人・個人事業所募金	2,272,000	1,349,500
職員・企業内募金	1,150,000	1,062,221
学校募金(保育園・認定こども園含む)	380,000	337,804
興行募金	0	0
街頭募金	110,000	69,138
その他の募金	358,000	258,800
合計	13,485,000	12,029,391

*めやす額に対する割合 89.2%

イ 関連会議等の開催

	期日	会場
共同募金助成決定交付式	5月29日(金)	サンラックおぢや
共同募金委員会	5月29日(金)、9月11日(金)、2月16日(火)	サンラックおぢや
共同募金助成審査委員会	7月21日(火)、2月2日(火)	サンラックおぢや

サービス区分	3 共同募金配分事業
--------	------------

1 事業の概要

ボランティア活動や地域福祉活動、福祉教育を支援し、障がい者や認知症高齢者等に優しい地域づくりを推進しました。

2 支出決算額

科 目	決算額（円）	説 明
事業費支出	4,180,163	ボランティア保険料、福祉活動用車両費、危険防止標識作成、広報費他各種事業費
事務費支出	298,073	事務消耗品、通信運搬費、研修旅費他
助成金支出	3,839,945	ボランティアグループ助成金、地域福祉活動助成金、社会福祉普及校助成金
その他の支出	1,530,000	助成事業返還金
支出合計	9,848,181	

3 主な事業

(1) ボランティアセンター事業

①ボランティアセンターの運営

ボランティアグループ等へ新型コロナウイルス感染症の状況下におけるボランティア活動の留意点等や各種活動助成金の情報を提供しました。

②ボランティア連絡協議会の支援

ア 運営委員会等の開催

期 日	内 容
第1回 5月20日(水)	・新グループ、新代表の紹介 ・令和2年度事業について ・民間団体からの助成金について他
第2回 7月27日(月)	・情報交換会
第3回 3月8日(月)	・令和2年度事業報告、令和3年度事業計画について ・ボランティアグループ活動助成金実績報告、申請書の提出について
12月6日(日)	・ボランティアふれあい交流会 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

イ 加盟ボランティアグループ 43グループ・延べ615名（他に個人会員4名）

●技術ボランティア	15グループ・172名	小千谷手話サークル、手話サークルあじさい会、声のボランティア虹の会、声のボランティアおりづる、点訳きつつきの会、運転ボランティア、小千谷市立図書館読み語りグループ、片貝読みかたりの会、点とう虫の会、触読会ほたる、ボランティア広場遊友クラブ、小千谷要約筆記サークル、ミックス・ピ座、おぢやトイクリニック、小千谷語り部の会
-----------	-------------	---

●地域ボランティア 18グループ・316名
きずなの会、キッチングループ、やまびこの会、小千谷市民生児童委員OB会、小千谷ひまわり号を走らせる会、西小千谷地区配食ボランティア、西小千谷地区配達ボランティア、東小千谷地区配食ボランティア、東小千谷地区配達ボランティア、片貝地区配食ボランティア、東山地区配食ボランティア、岩沢地区配食ボランティア、ゴリラサークル、小千谷国際交流の会、認知症高齢者見守隊笑和会、わさかきさん、花植えん会、寺子屋わさかき
●施設ボランティア 10グループ・127名
ワンパークプレイ教室、あけびの会、さつき会、こだまの会、ひだまりの会、ひまわりの会、音楽交流もみじの会、寺小屋クラブ、ハーモニカクラブ、菜の花会
*活動助成金交付 34グループ 633,000円

ウ フードドライブ設置

市民から寄附いただいた食品をフードバンクへ送付、生活困窮者への食料支援のお手伝いをしています。奇数月の10日～月末までサンラックおぢやに設置。2月より常設しています。

月別	5	7	9	10	11	1	2	3	合計
寄附食品(kg)	288	288.7	158	555		72.3			1,362

③認知症高齢者見守り隊講座（市と共催）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため今年度は中止。

④おもちゃ病院の運営（毎月1回） 会場：サンラックおぢや

おぢやトイクリニック所属のおもちゃドクターが市民から持ち込まれる壊れたおもちゃを治しました。

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
受付数	7	11	16	11	13	5	9	12	8	10	0	7	109

⑤24時間テレビチャリティ・キャンペーン協力 会場：サンラックおぢや

8月17日(月)～23日(日) 募金箱設置

(2) 住民福祉活動や高齢者・障がい者・子育て世帯への支援

①地域福祉活動助成金交付事業

市民が企画し参加する地域福祉活動の広がりを図る事業に対し助成金を交付しました。

申請・交付決定		実施団体	
件数	20件	14件	旭町町内会、元中子町内会、桂町内会、真人町里地福祉会、木津団地町内会、小千谷要約筆記サークル、稲荷町福祉会、岩沢山谷町内会、片貝町一之町二区町内会、東山地区福祉会、片貝町福祉会、元町町内会、千谷川地域ふれあい会、ぷれジョブおぢや
助成金額	1,374,000円	827,945円	《事業中止団体》栄町福祉会、上ノ山実年会、土川町内会、茶畑町内会、池ヶ原絆の会、地域活性化団体川井ごーぎだねえ

※新型コロナウイルスの影響による事業中止や縮小に伴い、助成金の返還あり。

②福祉活動用車両の貸出し

福祉会やいきいきサロン、デイホーム等へマイクロバスを貸出しました。

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
回数	1	0	2	4	3	2	4	9	2	0	2	1	30

③「あちこたネットおぢや」サポーター養成講座（会場：サンラックおぢや）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため今年度は中止。

④プロがやさしく教える安心介護教室（会場：サンラックおぢや）

期 日	内 容	参加者数
第1回 9月4日(金)	・介護保険制度の仕組みとサービス ・保険外サービス 講師：ケアマネージャー、社協職員	15名
第2回 9月18日(金)	・福祉用具・住宅改修について 講師：福祉用具相談専門員	12名
第3回 10月9日(金)	・口腔ケア 講師：歯科衛生士	15名
第4回 10月23日(金)	・看取りについて 講師：訪問看護師	17名

⑤ふれ愛クリスマス会の開催

期 日	内 容	配布数
12月24日(金)	新型コロナウイルス感染症の感染防止のためふれ愛クリスマス会は中止とし、市内4か所の障がい者支援事業所（さつき工房・ひかり工房・ひだまり工房・ワークセンターおぢやさくら）利用者へクリスマスプレゼントを配布。	146個

⑥年末年始配食サービス事業

期 日	内 容	配布数
12月16日(水)～25日(金) 西小千谷、東小千谷、東山、片貝、岩沢地区	配食サービス対象者へボランティア手作りの「おせち料理」をお届けした	251個

⑦市民ふれあい交流事業・冬の巻

新型コロナウイルス感染症の感染防止のためは中止。

⑧除雪費助成事業の実施

・要援護者世帯除雪費援助事業 母子・障がい者世帯：24件（助成額：414,000円）

⑨危険防止標識交付事業の実施

種類別	配付数	町内名	町内数
標識(看板)	23	三仏生、若栃、平成、浦柄、本村、内ヶ巻、小栗田、上片貝	8

シールタイプ	38	四之町、池津、三仏生、千谷、内ヶ巻、平沢	6
合 計	61		14

(3) 福祉教育推進

①社会福祉普及校事業

子どもの豊かな成長を促す福祉教育を推進し、活動のための助成金の交付や各学校の福祉担当教諭との打合会の開催、福祉体験学習や活動を支援しました。

ア 社会福祉普及校助成

	指定校数	助成額(円)
小学校	8	442,000
中学校	5	262,000
総合支援学校	1	36,000
高等学校	2	100,000
合 計	16	840,000

イ 社会福祉普及校担当者打合会

期日・会場等	内 容
5月14日(木) サンラックおぢや 参加者 13名	福祉学習メニュー表の配付、活用方法の説明。 各校の活動実績報告・事業計画に基づき情報交換。 高齢者疑似体験学習の実体験

ウ 福祉体験学習の支援

期 日	学校名・学年	参加数	会 場	内 容
5月20日(水)	千田中学校		千田中学校	担当教員と福祉教育打合せ
5月20日(水)	千田中学校3年生	44名	千田中学校	福祉講話
6月4日(木)	千田中学校3年生	44名	千田中学校	高齢者・車イス体験
6月18日(木)	片貝中学校		片貝中学校	担当教員と福祉教育打合せ
6月29日(火)	片貝中学校1年生	33名	片貝中学校	福祉講和
6月30日(金)	和泉小学校		和泉小学校	担当教員と福祉教育打合せ
7月6日(月)	片貝中学校1年生	33名	片貝中学校	高齢者・車イス体験
7月9日(木)	和泉小学校6年生	16名	和泉小学校	福祉講話
7月14日(火)	和泉小学校6年生	16名	和泉小学校	高齢者・車イス体験
7月17日(金)	小千谷西高校3年生	15名	小千谷西高校	福祉講話
8月11日(火)	学童クラブ (いずみキッズ)		サンラック	高齢者・車イス体験
8月21日(金)	南中学校		南中学校	担当教員と福祉教育打合せ
9月16日(水)	南中学校1年生	21名	南中学校	福祉講話
9月25日(金)	小千谷小学校		小千谷小学校	担当教員と福祉教育打合せ
10月7日(水)	小千谷小学校4年生	135名	小千谷小学校	福祉講話
10月8日(木)	南中学校1年生	21名	南中学校	高齢者・車イス体験
11月5日(木)	小千谷小学校4年生	67名	小千谷小学校	高齢者疑似体験
11月6日(金)	小千谷小学校4年生	68名	小千谷小学校	高齢者疑似体験
3月2日(火)	片貝小学校		片貝小学校	担当教員と福祉教育打合わせ
3月8日(月)	片貝小学校3年生	30名	片貝小学校	高齢者・車イス体験

エ 各学校との連携

小千谷・川口地区小・中学校・警察等連絡協議会	11月17日(火)	会場：小千谷小学校
------------------------	-----------	-----------

②卒園記念品贈呈事業

各園の卒園式に合わせて、卒園児に小学校で使用できる体操着袋を贈呈	配布数 241名
----------------------------------	-------------

③福祉人材の育成

実習指導	新型コロナウイルス感染拡大防止により今年度は実習申し込みなし。
おぢやしごと未来塾に出展 (キャリア教育推進事業)	12月8日(火)小千谷市総合体育館 中学生を対象に市内の産業・企業を理解する機会として社協もブースを持ちPR

(4) 当事者団体等の支援

①あけびの会(ひとり暮らし高齢者の会)事業の実施

ア 主な行事

期 日	内 容	参加者数
総会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
交流ハイキング 10月12日(月)	南魚沼市: たもん荘、毘沙門堂、川口あぐりの里	31名
忘年会 12月10日(木)	サンラックおぢや	35名
新年会 1月28日(木)	サンラックおぢや	36名
役員会 3月13日(金)	令和2年度事業・決算報告、役員選任、令和3年度事業計画	10名

イ 会食会の実施(毎月1回)

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
参加者数(人)	—	—	—	35	29	33	40	39	35	36	34	36	317

*毎月、ボランティア「キッチングループ」が調理した昼食を交流しながらいただきました。

ウ その他

- ・「あけびの会だより」発行 11回
- ・特別養護老人ホーム小栗田の里へ会員によるボランティア活動:今年度は中止

②介護者の会事業の実施

介護者の会(在宅の寝たきり等の家族を介護する人たちの会)では、介護用品斡旋事業を実施、指定業者による店舗販売や配達を年間を通して行っています。

(会員数193名)

ア 主な行事

期 日 等	内 容	参加者数
総会・交流親睦会・秋の親睦会	新型コロナウイルス感染防止のため中止	
役員会 3月25日(木) サンラックおぢや	令和2年度事業・決算報告、令和3年度事業計画・予算、役員選任	7名

イ 介護用品斡旋事業

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
利用者数(人)	81	79	81	77	76	79	72	68	80	62	71	72	898

ウ 陽だまりサロンの開催（会場：サンラックおぢや）

会員同士の交流をとおして、介護についての不安や悩みを語り、共感・共有する場として毎月第4木曜日、午前9時～午後3時まで開催しています。

エ その他

- ・「介護者の会だより」発行 1回

③認知症関連事業への協力

- ・認知症徘徊SOSネットワーク事業・徘徊模擬訓練
新型コロナウイルス感染症の感染防止のため今年度は中止

(5) 社協の基盤整備

①わかりやすい社協情報の発信

毎月1回おぢや社協だよりを発行（再掲）、ホームページの内容を随時更新しました。
SNS（Facebook）による情報発信（9月より開始）。

②新潟県民福祉大会への参加

期日・会場等	内 容
10月14日(水) 新潟市 新潟テルサ 参加者6名	記念講演「イキイキ長寿健康法 ー免疫力を高める生活習慣ー」東京医科歯科大学 名誉教授 藤田紘一郎氏

③法人化40周年記念第7回社会福祉大会の開催

11月20日（金） 総合福祉センターサンラックおぢや 大ホール
社協会長表彰及び感謝状の贈呈（地域福祉に尽力された方々の顕彰）
社協事業紹介（40年のあゆみDVDの作製、上映）

サービス区分	4 放課後児童健全育成事業
--------	---------------

1 事業の概要

保護者が就労などにより昼間不在となる家庭の小学生の児童をお預かりし、指導員が遊びを中心とした健全育成活動を行いました。

また、新型コロナウイルス感染症の発生により、感染症拡大防止のための学校休校期間中における学童クラブ開設の要請に応え、4月25日から5月10日の間、1日保育を実施しました。「3蜜を避けた集団遊びの指導法」など感染防止対策と活動の両立を図るための指導員研修を実施しました。

2 支出決算額

科 目	決算額 (円)	説 明
人件費支出	50,662,790	指導員人件費
事業費支出	6,531,660	おやつ、教材料
事務費支出	433,464	事務消耗品、通信運搬費、研修費他
支出合計	57,627,914	

3 主な事業

(1) 学童クラブの運営 (10か所)

名 称	実施場所	児童数(人)	
		通年	長期
西小千谷学童クラブそよかぜ	小千谷小学校内	33	67
西小千谷学童クラブさくら	小千谷小学校内	62	17
西小千谷学童クラブおひさま	小千谷小学校内	33	6
西小千谷学童クラブあおぞら	小千谷市民会館内	40	17
東小千谷学童クラブにこにこカービィ	勤労青少年ホーム内	23	10
片貝学童クラブなかよしキッズ	片貝小学校内	20	26
千田学童クラブわんぱくキッズ	千谷センター	27	23
南部学童クラブよつばキッズ	克雪管理センター	7	10
和泉小学校学童クラブいずみキッズ	高梨集落開発センター (夏季は和泉小学校内)	12	14
吉谷小学校学童クラブよっしーキッズ	吉谷トレーニングセンター		7
合計	10クラブ	257	197

(2) 学童クラブ指導員研修会の開催 (会場：サンラックおぢや)

期 日	内 容
第1回 7月14日(火)	「指導員のためのストレッチや3蜜を避けた集団遊びの指導法」 講師：小千谷市スポーツ推進員 桜井靖江氏 (36名参加)
第2回 12月15日(火)	「生きる意欲をはぐくむヒント」公開講座 講師：保育士・心認心理師 丸山マチ子氏 (36名参加)

(3) その他

- ・新潟県放課後児童支援員認定資格研修会 1名参加
- ・新潟県児童厚生員等基礎研修会 2名参加
- ・小千谷市児童虐待防止研修会 5名参加
- ・小千谷市障がい児担者等研修会 5名参加

サービス区分	5 善意銀行事業
--------	----------

1 事業の概要

いただいた寄付金等を有効に活用させていただきました。

2 支出決算額

科 目	決算額 (円)	説 明
事業費支出	203,523	こんすけ基金事業費、車両ガソリン代等
事務費支出	0	
助成金支出	762,002	指定寄付払出し、介護用品購入助成
支出合計	965,525	

3 主な事業

(1) リフト付自動車貸出し事業

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
件数	0	1	0	1	0	9	1	1	1	0	0	1	15

(2) 介護用品購入助成

介護者の会事業の介護用品購入費を助成しました。

(3) こんすけ基金事業

親子ふれあいイベントを実施しました。

期日・会場等	内 容
10月31日(土) サンラックおぢや 参加者 240名	「おぢやハロウィンフェス」 今年は「新しい生活様式でハロウィンを楽しもう」をテーマに実施。 謎解き・宝探し・お菓子すくい 福祉バザー、さつき工房カフェ

サービス区分 6 資金貸付事業

1 事業の概要

低所得世帯等が安定した生活を送れるよう、資金貸付により経済的に支える相談窓口として、市生活困窮者自立支援事業担当部署等と連携し相談支援を行いました。

2 支出決算額

科 目	決算額 (円)	説 明
人件費支出	1,526,453	職員人件費
事業費支出	4,548	貸付の手引書他
事務費支出	152,760	事務消耗品、通信運搬費、研修旅費他
貸付事業支出	217,000	たすけあい資金徴収不能貸倒処分
支出合計	1,900,761	

3 主な事業

(1) 生活福祉資金貸付事務

相談				
新規相談者	134名			
相談件数(延べ)	385件			
貸付				
資金種別	申請		貸付	
	件数	金額(円)	件数	金額(円)
総合支援資金(特例貸付)	19	8,690,000	17	7,600,000
福祉資金(特例貸付)	72	9,700,000	68	8,700,000
教育支援資金	1	184,000	1	184,000
計	92	18,574,000	86	16,484,000

(2) たすけあい資金の貸付

相談				
新規相談者	3名			
相談件数(延べ)	25件			
貸付				
たすけあい資金 (限度額70,000円)	申請		貸付	
	件数	金額(円)	件数	金額(円)
	0	0	0	0

サービス区分	7 介護保険事業
--------	----------

1 事業の概要

介護や支援が必要な高齢者が、可能な限りその居宅において自立した生活を営むことができるように訪問介護事業やデイサービス事業、居宅介護支援事業を実施しました。

2 支出決算額

科目	決算額(円)	説明
人件費支出	203,713,258	職員人件費
事業費支出	32,470,661	給食材料・委託費、車両費、消耗品他
事務費支出	23,570,966	光熱水費、業務委託費、通信運搬費他
固定資産取得支出	997,900	加湿空気清浄機等設置(感染防止対策)
積立資産支出	859,500	県社協職員退職共済掛金
支出合計	261,612,285	

3 主な事業

(1) 訪問介護事業

ア 利用実績等

利用延人数	日平均利用者数	月実利用者数 4月及び3月	実稼働日
9,721人	26.9人	(4月)59人 (3月)70人	362日

*生活援助等(保険外サービス)

利用延人数	日平均利用者数	月実利用者数 4月及び3月	実稼働日
654人	2.4人	(4月)4人 (3月)3人	273日

イ その他

- ・内部研修 12回、214名参加
- ・外部研修 10回、13名参加

(2) デイサービス事業

① デイサービスセンターサンラックおぢや

ア 利用実績等

利用延人数	日平均利用者数	月実利用者数 4月及び3月	実稼働日
9,496人	30.6人	(4月)91人 (3月)94人	310日

イ 行事

期 日	行事名
7月7日(火)	七夕の会
10月21日(水)	秋の演芸大会
12月20日～12月22日	ゆず湯
R3 2月2日(火)	豆まき

ウ その他

- ・内部研修 20回、35名参加
- ・外部研修 感染予防のため中止
- ・デイサービスだより「だんだんどーも」発行 3回(春、秋、冬)

② デイサービスセンターみなみ

ア 利用実績等

利用延人数	日平均利用者数	月実利用者数 4月及び3月	実稼働日
8,469人	27.3人	(4月)75人 (3月)77人	310日

イ 行事

期 日	行事名
7月7日(火)	七夕まつり
12月21、22、23日	ゆず湯
2月4日	豆まき

ウ その他

- ・内部研修 16回、66名参加
- ・外部研修 5回、8名参加
- ・デイサービスだより「だんだんどーも」発行 3回

(3) 居宅介護支援事業

ア 利用実績等

利用延件数	月利用者数 4月及び3月	認定調査
3,493件	(4月)277人 (3月)300人	63件

イ 介護度別利用者数

介護度別	事業対象者	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
利用者数(人)	146	193	755	711	807	570	204	107

ウ その他

- ・内部研修 29回、203名参加
- ・外部研修 13回、42名参加
- ・他法人居宅合同事例検討会 1回、7名

サービス区分	8 障害福祉事業
--------	----------

1 事業の概要

障がい者が地域で安心して生活を送れるよう、各種障害福祉サービスと地域生活支援事業を実施しました。

2 支出決算額

科目	決算額（円）	説明
人件費支出	82,825,510	職員人件費
事業費支出	3,725,296	消耗品費、光熱水費、車両費、修繕費他
事務費支出	2,532,637	事務消耗品、通信運搬費、賃借料他
就労支援事業支出	5,253,066	材料費、仕入れ材料費、利用者工賃他
器具及び備品取得支出	130,000	加湿空気清浄機等設置（感染防止対策）
積立資産支出	324,000	県社協職員退職共済掛金
支出合計	94,790,509	

3 主な事業

(1) 障害者支援センター事業

① 就労継続支援B型事業

一般就労に支障がある人に働く場の提供や訓練（作業活動：受注・製造・販売・芽咲庵喫茶店等）学習会や地域との交流を行いました。

ア 利用実績等

・ 就労継続支援B型事業

利用延人数	日平均利用者数	月実利用者数 4月及び3月	開所日数
5,173人	20.1人	(4月)26人 (3月)31人	258日

・ さつき工房芽咲庵

利用延人数	日平均利用者数	月利用客数 1日平均 4月及び3月	開店日数
1,786人	8.7人	(4月)0人 (3月)13.2人	205日

イ 作業訓練の実施

受注加工業務	〔協力事業所等〕 (株)林屋紙器、三陽工業(株)、(株)グロー、山崎醸造(株)、信越工業(株)、ヨネックス(株)、市民の家おぢゃ～る、(株)新潟セイキ、越後製菓(株)、細貝農業 計10社		
清掃・草刈り業務	〔協力事業所等〕 上ノ山クラブ、稲荷町会館、新潟県中山間地農業技術センター、サンラックおぢゃシルバー人材センター事務室、個人宅 計5件		
喫茶店業務	さつき工房芽咲庵(月～金曜日)		
自主製品出店販売			
	5月	1件	サンラックよし太君焼き販売
	7月	2件	サンラッククッキー販売(2回)、市民の家おぢゃ～るかき氷販売(4回)

8月	1件	市民の家おぢゃ〜るかき氷販売（11回）
10月	2件	市民の家おぢゃ〜る祭り、サンラックハロウィンイベント
11月	1件	社会福祉協議会40周年記念 クッキー作り
12月	1件	総合支援学校学習発表会 自主製品出店
3月	1件	さつき工房・さつき会よした君焼き販売
自主製品委託販売（通年）		サンラックおぢゃ、福祉の店パレット、山本山クライנגルテン、サンプラザ

ウ 就労支援事業収入状況（収入合計 5,253,066円）

自主製品(商品)販売収入		受注加工製品(商品)収入	
仕入製品		・箱折等 ・シール貼り ・縫製他(官公需) ・清掃業務 ・施設外受注業務 ・その他(工場下請)	609,184円 172,498円 46,592円 326,810円 786,775円 863,015円
お茶、缶コーヒー、せんべい、小千谷市指定ごみ袋他	569,709円		
自主製品			
芽咲庵	876,626円		
缶バッジ	220,000円		
クッキー	106,100円		
その他	675,757円		
計	1,878,483円		
合計	2,448,192円	合計	2,804,874円

エ 利用者の自立と社会参加等の支援

期 日	行事名	内 容
5月～6月	地域美化活動	ごみ拾い(16日間、30人参加)
10月12、13、14日(月、火、水)	B型お楽しみ事業(昼食会)	市内飲食店での食事
10月23日(金)	B型学習会	交通安全講和(講師:小千谷警察)
11月25日(水)	B型学習会	睡眠について(講師:山下メンタルクリニック)
1月22日(金)	B型学習会	社会資源について(講師:基幹相談支援センター)

・就労支援 0件 ・定例会(利用者の会) 12回

オ 実習生受入れ

期 日	学校名	内 容
9月28日(月)～10月9日(金)	長岡こども福祉カレッジ 1人	就労継続支援B型、地域活動支援センター実習
10月12日(月)～23日(金)	長岡こども福祉カレッジ 1人	就労継続支援B型、地域活動支援センター実習
10月12日(月)～23日(金)	小千谷市立総合支援学校 2年生 1人	就労継続支援B型実習
10月26日(月)～30日(金)	小千谷市立総合支援学校 1年生 1人	就労継続支援B型実習

カ 地域との交流、ボランティア等受入れ状況

期 日	団体・施設名	内 容
7月28日(火)、29日(水)	さつき会	クッキー生地作り
10月26日(月)、27日(水)	さつき会	クッキー生地作り
11月12日(木)、13日(金)	さつき会	クッキー生地作り

- ・通年 月曜日～金曜日 芽咲庵ボランティア 1人

キ その他

- ・職員 Zoom 研修 3回、3人参加
相談支援従事者初任者研修 1人・在宅就労支援 (youtube) 1人・新潟県社会福祉協議会 newgate 1人
- ・機関紙「あいことば」発行 3回 (6月・10月・2月)

②地域活動支援センター事業

創造的活動や生産活動の機会の提供、社会との交流の場の提供、レクリエーション活動や日常生活に関する支援を行いました。

ア 利用実績等

利用延人数	日平均利用者数	月実利用者数 4月及び10月	開所日数
1,518人	6.2人	(4月)17人 (3月)15人	246日

イ 創作活動、日常支援活動その他行事等

- ・カラオケ 23回 112人参加
- ・ゲーム大会 12回 82人参加
- ・サテライト事業 9回 103人参加
- ・ハートフルスポーツフェスタおぢや実行委員会 3回・雪かき 3回 14人参加
- ・機関紙「はあもにー」発行 12回 (毎月)
- ・畑、園芸作業 3回 10人参加
- ・軽スポーツ 14回 105人参加
- ・水くみ 22回 61人参加

(2) 相談支援事業

様々な相談や必要な情報提供、助言、福祉サービス等利用計画の作成を行いました。

ア 利用及び相談実績等

利用延人数	日平均利用者数	月実利用者数 4月及び3月	実稼働日
2,294人	9.4人	(4月)53人 (3月)61人	245日
相談延件数	サービス利用計画作成数		
4,268件	287件		

イ 障がい別実利用者数

障がい別	身体	重症心身	知的	精神	発達	高次脳
利用者数(人)	30	18	274	295	107	1

- ウ その他
 - ・外部研修 14回
 - ・各種関係会議 34回

(3) 訪問系サービス事業

ホームヘルパーが居宅を訪問し、身体介護や家事援助など生活全般にわたる支援や外出時における支援を行いました。

①居宅介護

利用延人数	日平均利用者数	月実利用者数 4月及び3月	実稼働日
5,268人	14.5人	(4月)27人 (3月)30人	362日

②重度訪問介護 なし

③行動援護 なし

(4) 地域生活支援事業

①移動支援事業

屋外で移動が困難な障がい者に、ホームヘルパーが外出のための支援を行いました。

利用延人数	日平均利用者数	月実利用者数 4月及び3月	実稼働日
286人	1.6人	(4月)10人 (3月)10人	175日

(5) 共生型サービス事業

障がい児・者に高齢者と同じ事業所で活動の場の提供や見守りなどの日帰り支援を行いました。

①共生型生活介護

(デイサービスセンターサンラックおぢや)

利用延人数	日平均利用者数	月実利用者数 4月及び3月	実稼働日
659人	2.3人	(4月)7人 (3月)7人	290日

(デイサービスセンターみなみ)

利用延人数	日平均利用者数	月実利用者数 4月及び3月	実稼働日
173人	1.3人	(4月)1人 (3月)3人	137日

②共生型放課後等デイサービス

(デイサービスセンターサンラックおぢや)

利用延人数	日平均利用者数	月実利用者数 4月及び10月	実稼働日
152人	1.2人	(4月)1人 (3月)3人	128日

(デイサービスセンターみなみ)

利用延人数	日平均利用者数	月実利用者数 4月及び3月	実稼働日
543人	2.2人	(4月)1人 (3月)5人	246日

(6) 小千谷市障がい者基幹相談支援センター事業

①初期相談件数

相談内容	件数	相談内容	件数
福祉サービス利用等	810	家事・育児に関すること	12
サービス支援提供技術に関すること	11	住まいに関すること	261
障がいや病状について	692	自立に関すること(自立させたい含む)	63
健康・医療に関する支援	505	本人の就労に関すること	204
保育・教育に関すること	67	社会参加・余暇活動のこと	41
話を聞いてほしい	100	虐待に関すること	31
家族関係・人間関係	601	成年後見制度に関すること	38
不登校・ひきこもり(大学生以下)	2	権利擁護に関すること	5
家庭内暴力やひきこもり(成人)	15	触法行為・非行行動	21
金銭管理・財産管理	169	地域移行・地域定着に関する支援	0
家計・経済に関すること	202	その他	85
手帳や年金の申請方法等	155	延べ件数	4,090

②障がい別相談件数

障がい別	身体	知的	精神	重心	発達	高次脳機能	その他
実件数	24	39	50	2	9	4	25

③各種取組

内 容	回数	人数
相談支援事業所との連携強化		
相談支援連絡会及び打合せ会議	14	
相談・サービス提供事業所部会及び打合せ会議	4	47
対応困難ケース会議の開催、参加	34	
相談支援事業所への業務支援（人材育成、研修会の企画・実施）	7	
関係機関との連携強化		
各関係機関会議への参加	32	
地域生活支援整備促進の取組		
自立支援協議会への参加	7	
地域移行・地域定着促進への会議・研修会参加	0	
社会基盤の実情把握	11	
社会基盤の整備に向けた検討、会議	16	
権利擁護及び虐待防止の取組		
成年後見制度利用支援	1(名)	
法人後見に関する連絡調整会議への参加	0	
虐待防止と養護者への支援	1(名)	
虐待防止・権利擁護に関する研修会の開催	1	0
その他（相談支援従事者初任者研修演習指導・研修会への参加）	25	

サービス区分 9 福祉センター事業

1 事業の概要

指定管理者として福祉施設の管理運営を行いました。総合福祉センターサンラックおぢやは建築後28年、地域福祉センターみなみ及び克雪センターは改修後20年が経過し、施設設備の老朽化に伴う修繕が増加しました。

2 支出決算額

科 目	決算額（円）	説 明
人件費支出	4,411,917	職員人件費
事業費支出	3,489,138	修繕費、施設用消耗品費
事務費支出	21,572,106	光熱水費、業務委託費、保守料他
支出合計	29,473,161	

3 主な事業

(1) 総合福祉センターサンラックおぢや利用状況

利用件数	利用人員	利用料	徴収額
2,159 件	18,580 人	11,341,130 円	1,145,565 円

(2) 地域福祉センターみなみ及び克雪管理センター利用状況

利用件数	利用人員	利用料	徴収額
257 件	2,329 人	1,059,132 円	7,788 円

<公益事業>

サービス区分	10 地域包括支援センター事業
--------	-----------------

1 事業の概要

高齢者に関する様々な相談に応じて、適切な機関、制度やサービスにつなぎ継続的に支援すると共に虐待の早期発見・防止に努めました。また、ケアマネージャーに対する指導や研修、地域ケア会議を開催し、医療・介護等の地域支援ネットワークの構築を推進しました。

2 支出決算額

科目	決算額（円）	説明
人件費支出	31,282,826	職員人件費
事業費支出	8,897,922	介護予防プラン作成業務委託費、賃借料、車両費他
事務費支出	1,017,062	事務消耗品、通信運搬費、研修旅費他
積立資産支出	105,000	県社協職員退職共済掛金
支出合計	41,302,810	

3 主な事業

(1) 地域包括支援センター事業

①総合相談内訳

相談内容	件数	相談内容	件数
介護相談(認知症以外)	85	虐待	96
医療相談(認知症以外)	388	認知症相談	333
介護認定申請	326	成年後見制度	81
介護保険サービス	709	住まいに関すること	214
生活支援サービス等	131	経済に関すること	136
介護予防	48	その他	80
家族関係	213		
権利擁護等	206	延べ件数	3,046

②各種業務

内容	回または件数	人または世帯数
総合相談支援業務-関係機関連携	172回	
権利擁護業務		
普及啓発活動	19回	267人
虐待相談対応	96件	15人
包括的、継続的ケアマネジメント支援業務		
地域ケア会議の開催		
a. 推進会議の開催(うち書面会議)	6(1)回	234人
b. 個別会議の開催 *うち()内はaまたはcの会議と共催	1回	16人
c. 介護支援専門員会議の開催	6回	160人
介護支援専門員個別指導	42件	
認知症地域支援推進員業務		
医療・介護等の連携等		
もの忘れ心配相談室実務	6回	9人

	認知症疾患医療センター連携会議参加	0回	
	認知症初期集中支援チーム員会議参加	0回	
その他の業務			
	災害公営住宅への健康確認訪問	8回	3世帯
	現況調査未把握者世帯への孤立防止訪問	17回	17世帯

(2) 介護予防支援事業

①介護予防ケアマネジメントABC及び介護予防支援

利用延件数	2,401件	月利用者数 4月及び3月	
直営分	584件	(4月) 62人	(3月) 34人
委託分	1,805件	(4月) 139人	(3月) 168人

②その他

介護予防把握事業対象者の実態把握 9 人